

FALCON for .NETシリーズの主な機能

- **ホストアクセスログ**
個々のクライアントPCのホストアクセスログ(端末エミュレーターの操作ログ)を取得し、管理サーバーの専用ビューアで操作を再現できます。キーワード検索機能を使って、すばやく過去の不正な操作をトレースすることが可能です。情報漏洩行為の抑止と検出を実現します。
- **パスワード**
個々のクライアントPCに対してそれぞれログインパスワードを発行します。
- **セキュリティポリシー設定**
画面印刷など、情報漏洩リスクの高いクライアント操作を設定により制限できます。ポリシーの適用条件として特定のキーワードなどを指定できます。
- **緊急時などクライアント端末単独でのホスト接続**
万が一サーバーにトラブルが発生した場合でも、特定期間クライアント単独でホストアクセスができるため、ホスト業務の停滞を回避できます。
- **マルチセッション (LU) 対応**
Web ブラウザーのフレーム内でマルチセッション (LU) 構成を実現します。また Windows アプリケーション クライアントでは MDI、SDI によるマルチセッションに対応します。それぞれ各セッションで異なるホストへの接続も可能です。
- **ファイル転送 (3270 / 6680 / 560)**
3270 では「TSO」「CICS」「VM/CMS」向けのファイル転送が、6680 では FIMPORT/FEXPORT コマンドによるファイル転送が可能です。560 は IFIT/TSS 向けのファイル転送ができます。ダイアログボックスで詳細なパラメーターの設定ができます。
- **データ転送 (5250)**
CA/400 と同等のデータ転送を行うことができます。転送条件を入力することで必要なデータのみ抽出した転送が可能です。
- **カラーグラフィック (3270 / 6680)**
3270 では IBM 標準の GDDM グラフィックをサポート、6680 では F6683A 相当のグラフィックをサポートしています。
- **マクロ**
ユーザー オペレーションの記録や再生が行えます。ログオンからログオフまで、あらゆるキー操作をファイルに保存でき、必要ときに自動実行できます。テキストエディターによるコマンド編集も簡単にできます。
- **ホットスポット**
画面上の特定の文字列をクリックするだけで、登録した文字列の入力、マクロの実行などができます。
- **キーボード カスタマイズ**
各種機能キーの割り当てが簡単な操作で変更できます。3270 / 6680 / 5250 / 560 固有キーやマクロを任意のキーに割り当てることができ、業務に最適な独自のキー配列で作業できます。
- **ダイレクト印刷**
Windows のプリンタードライバをパススルーして、独自開発のドライバを使用することで高速なプリントアウトを実現します。
- **ネットワーク モニタリング**
ホストデータのトレース機能を備えています。プロトコルレイヤーごとのトレースが可能で、ネットワークのトラブルシューティングに役立ちます。
- **ファイル配付**
端末環境に対して、管理者が必要と判断した任意のファイルを管理サーバー側から配付することが可能です。
- **ホスト起動データ交換 (3270)**
IBM 互換の IWS 機能であるホスト起動データ交換 (ホスト起動によるファイル転送、状況メッセージとファイル転送情報表示、エミュレーター画面を PC ファイルに保存) をサポートしています。
- **ディスプレイエミュレーション**
・マルチ LU 機能
・グラフィックスサポート (3270 / 6680 / 560)
・グラフィックローカルコピー (3270 / 6680 / 560)
- **プリンタエミュレーション**
・LU タイプ 1 および LU タイプ 3
・マルチ LU 機能
- **接続形態**
3270 は TN3270 接続、6680 は TN6680 接続 / FNAon TCP/IP 接続、5250 は TN5250 接続、560 は LIC 接続が可能です。
- **JIS2004 対応 (3270 のみ)**
CCSID 1390/1399 に対応します。
IBM 漢字コードに含まれている JIS X 0213:2004 の文字を、画面表示 / 入力、ホスト印刷、ファイル転送で使用できます。
※基本文字モードを以下に設定することで使用でき、その場合は Unicode で処理されます。

CCSID	FALCON の基本文字モード
1390	拡張英数カナ (JIS2004)
1399	拡張英数小文字 (JIS2004)

- ・ウィンドウ サイズと連携した自動フォント調整
- ・マウスの右クリックによる状況に応じた操作メニュー表示
- ・罫線およびホスト外字の表示 / 印刷
- ・ホスト画面の背景色 / 文字 / ステータス / 罫線のカラー変更
- ・T-560/20 フィールド制御 (560)
- ・JEF 拡張漢字 / 拡張非漢字の標準対応 (6680)
- ・LBP サポート (FMLBP114) 印刷 (6680)
- ・自動拡大縮小印刷 (5250)
- ・バックアップルートによる障害回避 (5250)
- ・通信制御 (WSMGR 通信制御サービス相当 / 6680)
- ・キー先読み
- ・クイックキーパッド
- ・IME 自動起動
- ・ツールボタン
- ・カット、コピー、ペースト
- ・印刷先デバイス指定
- ・キーロック機能
- ・ステータスバー
- ・端末画面の最大表示
- ・終了時状態保存
- ・端末移動ログ

動作環境 ※最新の動作環境および詳細については Web サイトをご覧ください。

商品名	FALCON 3270 for .NET Ver.3	FALCON 5250 for .NET Ver.2	FALCON 6680 for .NET Ver.2	FALCON 560 for .NET Ver.2
ライセンス数	10クライアント〜			
サーバー環境	OS	日本語 Microsoft® Windows Server® 2022 Standard, Datacenter/2019 Standard, Datacenter/2016 Standard, Datacenter ※64ビット版OSは、WOW64にて動作します。		
	コンピューター本体	使用するOSが推奨する環境をご用意ください。		
	メモリ	使用するOSが推奨する環境をご用意ください。		
	ハードディスク	25MB以上の空き容量		
	Webブラウザ	・Internet Explorer 11 ※Internet Explorerに問題があるときは、マイクロソフト社より提供されるパッチモジュール(サービスパック)が必要になる場合があります。		
その他	・Internet Information Services 10.0/8.5/8.0 ・.NET Framework 3.5/2.0 ※IIS 10.0/8.5/8.0では、IIS6管理互換機能を使用します。			
クライアント環境	OS	日本語 Microsoft Windows® 11 Pro, Enterprise/10 Pro, Enterprise/Windows Server 2022 Standard, Datacenter/2019 Standard, Datacenter/2016 Standard, Datacenter ※Windows 10は、64ビット版および32ビット版に対応します。 ※64ビット版OSは、WOW64にて動作します。 ※Windows 11/10において「ワールドワイド言語サポートでUnicode UTF-8を使用」を設定した環境では、文字化けなどが発生するためご利用いただけません。		
	コンピューター本体	使用するOSが推奨する環境をご用意ください。		
	メモリ	使用するOSが推奨する環境をご用意ください。		
	ハードディスク	10MB以上の空き容量		
	対応ゲートウェイ	SNA Server, Host Integration Server (マイクロソフト) / SURE TN Server (インターリンク) / OCSI, OCSI (オープンコネクトシステムズ) / RFC1646, RFC1647 互換ゲートウェイ製品 3270のみ対応 : Cisco 7500-CIP, Cisco 7200-CPA (シスコシステムズ) / TCP/IP MVS, TCP/IP VM, 2216 マルチアクセスコントローラ (IBM) / MEMOREX 1174 (メモレックスステレックス) / GATE/XT (セイコープレジジョン) 6680のみ対応 : TISP, FNA Server (富士通) 560のみ対応 : LIC 装置, CommuniNet ゲートウェイ		
Webブラウザ	・Microsoft Edge (Internet Explorer モード) ・Internet Explorer 11 ※Windows 11/10では、Internet Explorer 11は使用できません。Microsoft EdgeのInternet Explorerモードをご利用ください。 ※Microsoft Edge/Internet Explorerに問題があるときは、マイクロソフト社より提供されるパッチモジュール(サービスパック)が必要になる場合があります。			
ホストアクセスログ機能	OS	・ ホストアクセス監視 : Windows Server 2022 Standard, Datacenter/2019 Standard, Datacenter/2016 Standard, Datacenter ・ データ保存 : Windows Server 2022 Standard, Datacenter/2019 Standard, Datacenter/2016 Standard, Datacenter ※ホストアクセス監視とデータ保存は、同一のコンピューターでも可能です。 ※64ビット版OSは、WOW64にて動作します。		
	コンピューター本体	使用するOSが推奨する環境をご用意ください。		
	メモリ	使用するOSが推奨する環境をご用意ください。		
	ハードディスク	5MB以上の空き容量 ※データ保存スペースが別途必要となります(別コンピューター、分散可能)。		
その他	・.NET Framework 2.0			

※株式会社インターコム、interCOMは、株式会社インターコムの登録商標です。※その他記載されている会社名、商品名は、各社の登録商標または商標です。※本商品の内容・仕様および画面デザインは、予告なく変更する場合があります。

●開発・販売
株式会社 インターコム <https://www.intercom.co.jp/>
本社 〒101-0022 東京都千代田区神田練堀町3 富士ソフトビル
TEL : 03-4212-2772

▼事業所一覧

■ 東北営業所 ■ 中部営業所 ■ 西日本営業所 ■ 九州オフィス

インターコムのマスコットキャラクター



FALCON for .NET シリーズ

統合管理対応 クライアント導入型端末エミュレーター



FALCON

内部統制強化

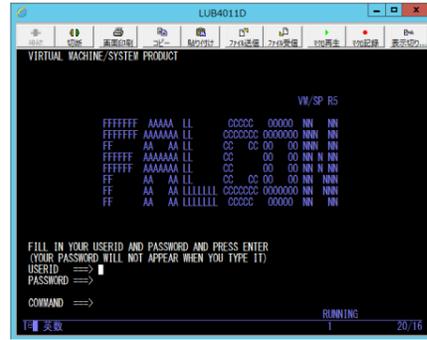
ホストアクセスログ機能
標準搭載

Web to HOST 端末エミュレーター | Microsoft Partner Gold Application Development | ActiveX対応 ConnectX ホスト連携API | WINDOWS 11/10 対応 | JIS2004 対応 (3270のみ)

- IBMホスト接続用
- IBM Power Systems (System i) 接続用
- 富士通ホスト接続用
- 日立ホスト接続用
- FALCON 3270 for .NET Ver.3
- FALCON 5250 for .NET Ver.2
- FALCON 6680 for .NET Ver.2
- FALCON 560 for .NET Ver.2

“重要なホストデータへの不正なアクセスを抑止する” ホストアクセスログ機能を標準搭載！ 内部統制の強化を視野に入れた統合管理対応端末エミュレーターです。

ホストデータへの不正アクセスの抑止と検出を実現する「ホストアクセスログ機能」を業界初搭載。信頼性と安全性、そして先進性を兼ね備えた最新鋭の端末エミュレーター、それが「FALCON for .NETシリーズ」です。IBMホスト、IBM Power Systems (System i, iSeries、AS/400)、富士通ホスト、日立ホストへのマルチ接続、ホストクライアントとしての高いパフォーマンス、優れた操作性、サーバー管理によるメンテナンスコスト削減など、端末エミュレーターに必要とされるすべての要素を搭載。「FALCON for .NETシリーズ」が、次世代に向けたホストアクセスソリューションを実現します。



FALCON for .NET シリーズの注目ポイント

Strong points

■ クライアント導入型 Web対応端末エミュレーター

クライアント側に必要な端末エミュレーターの機能は、サーバーよりダウンロードして運用するため、クライアントごとにインストールする必要がありません。配付したコンポーネントはサーバー側で一元管理され、クライアント側も自動的に更新。メンテナンス作業の負担を大幅に軽減します。クライアント側は従来のWebブラウザタイプと、より安定性を増したWindowsアプリケーションタイプの2種類から選んで利用できます。

■ ホストアクセスログ機能による内部統制の強化

業務計算や情報検索など、クライアントPCがホストに接続して行った際の操作ログをリアルタイムに取得。あらかじめログの収集について社内に開示することで、不正行為を抑止できます。さらに万が一の不正行為に対しても、速やかな原因の究明が可能です。また各クライアントPCに対して、印刷やコピーなど情報漏洩リスクのある操作を制限したり、ログインパスワードを発行することでセキュリティを高めたりすることができます。

■ サーバー間同期機能を搭載

FALCON for .NETサーバーの冗長化および負荷効率を想定した二重化構成を実現する「サーバー間同期機能」を搭載しています。複数サーバー間でのライセンス情報/設定情報の共有が可能です。

■ 多彩なユーザー認証方式を搭載

ユーザー名、コンピューター名、IPアドレス、Windowsアカウント、Windowsグループでの各認証に対応しています。

FALCON for .NET シリーズのユーザビリティ

Usability

■ Webブラウザから利用できるクライアント管理機能

運用・管理をさらに容易にするクライアント管理ツールを提供します。クライアント管理機能はWebブラウザから操作できるので、システム管理者は身近にあるパソコンから、管理設定および端末状況監視サービスをリモート環境で利用可能です。クライアントはユーザー、グループと階層的に設定可能で、効率的なクライアント管理を実現します。

■ ディレクトリ サービス対応

Active Directoryなどのディレクトリ サービスとの連携を実現。ユーザー登録や認証にディレクトリ サービスを利用できます。

■ ログインパスワードの発行

端末エミュレーターのセキュリティを高めるために、個々のクライアントPCに対してログインパスワードを発行できます。パスワードの更新はクライアントPC自身で行うこともできます。



ユーザーのパスワード設定画面



■ 操作制限ポリシーの設定

「住所」など任意のキーワードを含むホストデータに対して、プリントスクリーン、コピー(クリップボード)、画面印刷といった情報漏洩リスクのあるクライアント操作を制限できます。

ポリシー設定画面

■ ホスト連携API「Connect X」

Webページ上のActiveX®コントロールによるグラフィカルなユーザー インターフェースを用意できるほか、ホストデータとネットワーク上のデータベースとの連携などを実現します。※「Connect X」はインターコムと富士通が共同で仕様をまとめたオープンな規格です。

■ 緊急時にクライアント端末単独でのホスト接続が可能

万が一トラブルが発生(サーバーへのアクセス不能など)した場合を想定し、クライアント端末は、サーバーの認証を回避して、単独でホストへのアクセスを特定期間のみ行うことが可能です。この期間内にサーバー認証を再開すると、その時点から正常に運用(クライアント監視)を行います。

■ Windowsアプリケーション タイプとWebブラウザ タイプの2種類のクライアントをご用意

■ マルチホスト接続が可能

複数のセッション(LU)を同時に扱うことができ、セッションごとに接続形態やディスプレイ、プリンターの指定ができます。複数ホストへの同時接続が可能です。

■ 管理者やクライアント端末の操作ログを徹底収集

FALCON for .NETサーバーやクライアントPCの各種稼働状態をログとして記録できます。状況の変化に応じてその内容をシステム管理者へメールで通知することも可能です。システム障害などの素早い検出/対応を実現します。

■ スムーズな導入を実現

純正製品をはじめとした従来のクライアント導入型端末エミュレーターと同等の機能を提供。メインフレーム環境を変更する必要がないため、FALCON for .NETシリーズへの置き換え導入がスムーズに行えます。

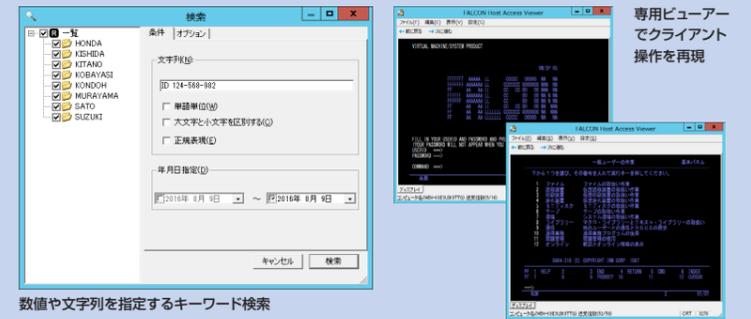
FALCON for .NET シリーズのアドバンテージ

Advantage

内部統制強化に有効。「ホストアクセスログ機能」でホストデータのアクセスを徹底監視!

端末エミュレーターとしては画期的な情報セキュリティ機能を搭載。あらゆるホストアクセス操作を記録し、管理サーバー上に画面で再現します。「いつ」「誰が」「どの業務で」「何をしたか」をリアルタイムで取得し、万が一情報が不正に流出した場合に原因を速やかに追跡できます。操作ログの取得についてあらかじめアナウンスしておけば、不正行為を未然に防ぐ抑止力も発揮します。

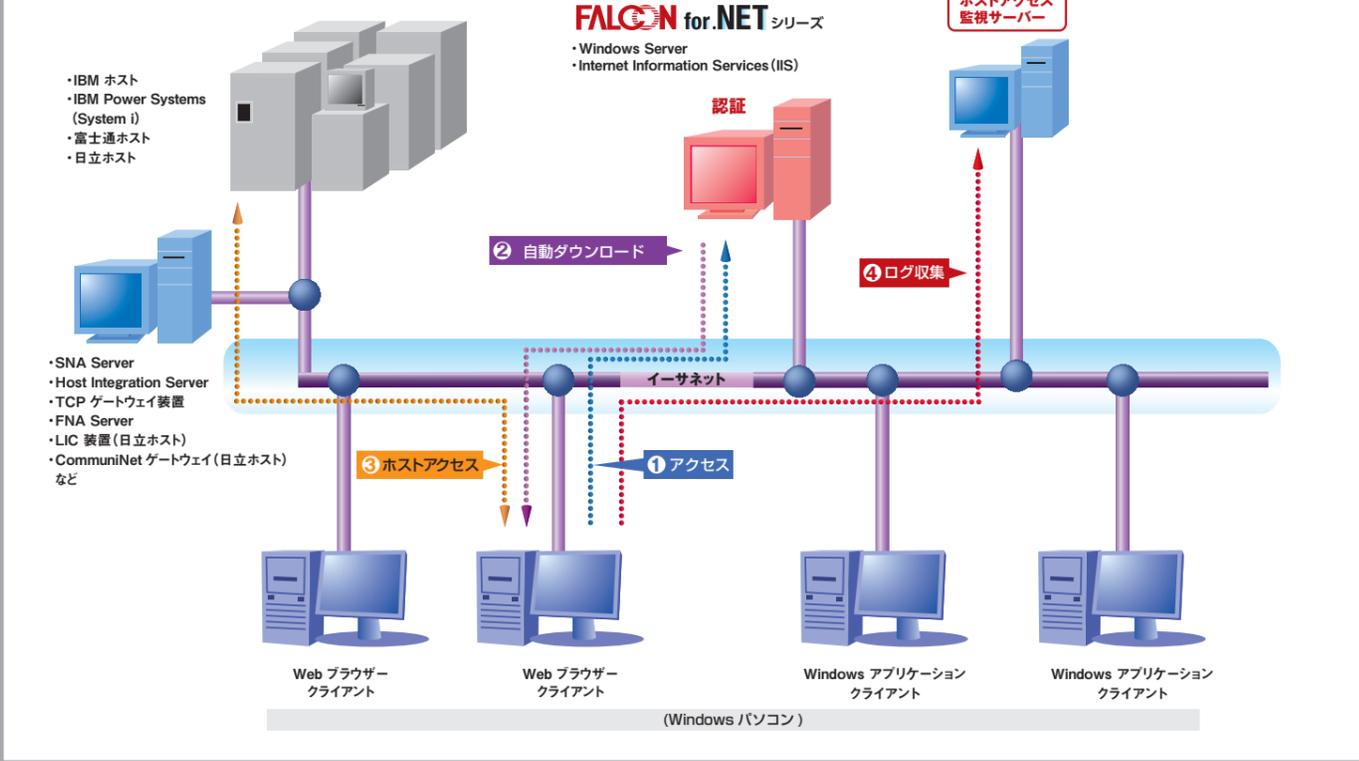
- ✓ すべての端末操作ログを自動収集
- ✓ 特定の業務のみの操作ログ収集も可能
- ✓ キーワード検索で短時間でログ解析が可能
- ✓ 該当する操作ログの内容は専用ビューアーで完全再現
- ✓ 画面キャプチャ方式と比べてログデータサイズを節約



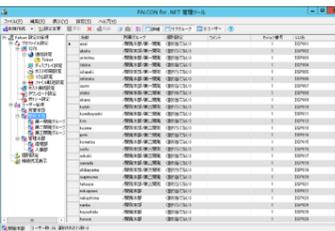
数値や文字列を指定するキーワード検索

専用ビューアーでクライアント操作を再現

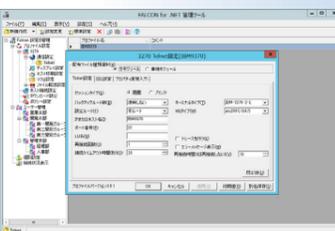
■ システム概念図



■ クライアント管理ツール (管理者) 画面

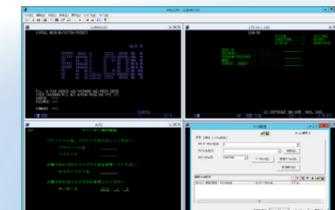


【ユーザー管理】



【プロファイル設定】

■ Windows アプリケーション クライアント



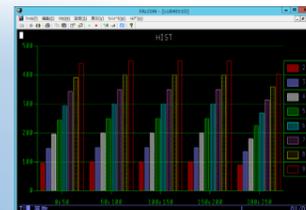
【エミュレーター画面】

MDIによるマルチセッション、マルチホストを実現。



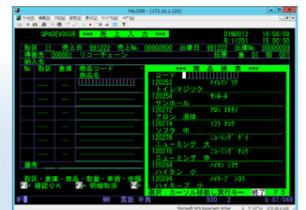
【接続画面】

ユーザー認証後の画面です。作業に必要なファイルやツールをダウンロードします。



【エミュレーター画面】(3270)

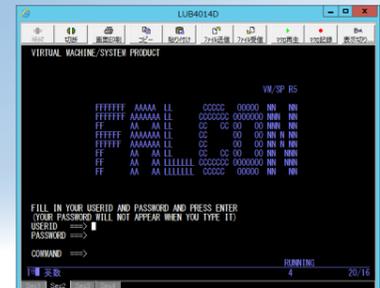
グラフィックを表示。



【エミュレーター画面】(5250)

ホットスポットを設定。文字列からマクロの実行が可能です。

■ Web ブラウザー クライアント



【接続画面】

Web ブラウザーのフレーム内でのマルチセッション。